

# ブルームバーグ x リコチャレ2025 実施報告

2026年2月12日

ブルームバーグ・エル・ピー  
営業部 リレーションシップ・マネージャー  
Bloomberg Women in Tech PRリード  
城 隆之

# アジェンダ

■ 会社概要

■ ブルームバーグxリコチャレ 2025実施内容

■ 参加者の声

■ 2026年度の開催に向けて

# ブルームバーグについて

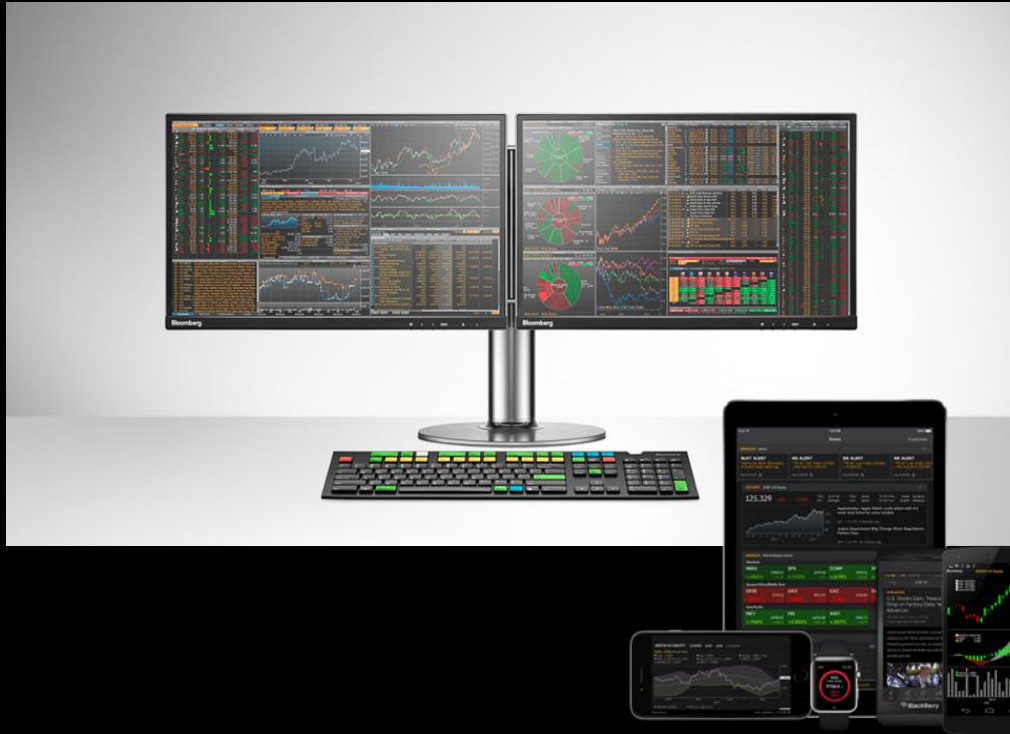
会社名：ブルームバーグ・エル・ピー

- 世界最大級の金融情報・テクノロジー企業
- 設立： 1981年
- 従業員数： 約26,000名（本社：ニューヨーク、世界159拠点）
- ミッション： 情報を通じて世界の資本市場の透明性を高める

日本拠点：

- 設立： 1987年
- アジア太平洋初の拠点、現在は丸の内ビルディング

# ブルームバーグ・ターミナルについて



あらゆる市場のリアルタイムデータ、最新ニュース、詳細なリサーチ、強力な分析、コミュニケーションツール、執行機能を一つにした統合ソリューション

## ブルームバーグ・ターミナルをご契約のお客さま

- 投資銀行、商業銀行
- ミューチュアルファンド、ヘッジファンド
- 各国中央銀行、政府機関
- 証券取引所
- 事業法人
- 大学、教育機関

30,000+

ソフトウェアの機能数

1,000億

1日に処理されるマーケットデータ件数

1,700万

1日に送信されるインスタント・メッセージ件数

# インクルージョンが根付いた企業文化



**BWC**

**B-ABLE**

## 12,000人以上

ブルームバーグのコミュニティに参加している社員数

**BWC**

**BWIT**

**BPROUD**



- 各社員が企業文化の推進者として、ロールモデルやアンバサダーとなり自発的に様々なコミュニティに参加し、幅広く活動
- コミュニティを通じてプロフェッショナルなネットワークを拡大しリーダーシップ・マネジメントスキルを向上

<https://www.bloomberg.co.jp/company/values/inclusion/community/>

# ブルームバーグ x リコチャレについて

## 概要

- Bloomberg Women in Tech主催のイベント
- リコチャレの趣旨に賛同し同取組の一環として実施

## 目的

- 理工系分野への興味・関心の向上
- 金融・テクノロジー分野への理解の促進
- 進路選択肢の拡大





# ブルームバーグ x リコチャレ 2025: 概要・テーマ

## 概要

- ・ 日時：2025年8月20日 11：00～15：30
- ・ 場所：ブルームバーグ東京オフィス
- ・ 参加者：中学生26名、高校生10名

## テーマ

- ・ 未来をつくるプログラミング体験



# 当日の流れ

11:00 – 11:20	オープニング	開会挨拶 アイスブレイク・会社紹介	<ul style="list-style-type: none"> <li>学生の緊張を和らげ、交流を促す「自己紹介ビンゴゲーム」形式のアイスブレイク</li> </ul>
11:20 – 11:45	見る	オフィスツアー	<ul style="list-style-type: none"> <li>学生を最大10名程度のグループに分けて実施</li> <li>各グループが異なるルートで、フィンテック企業における多様な職種を見学（データ、エンジニアリング、ニュース、カスタマーサポート、営業 など）</li> </ul>
11:45 – 12:30	聴く	パネルディスカッションQ&A	<ul style="list-style-type: none"> <li>理工系分野のバックグラウンドがある社員によるセッション</li> <li>理工系科目を選択した理由や学生時代の学び・苦労</li> <li>学校で学んだことが、現在の仕事にどのようにつながっているか</li> </ul>
12:30 – 13:30	話す	ランチ ネットワーキング	<ul style="list-style-type: none"> <li>パネリストや社員をデザートがある各テーブルに配置</li> <li>学生が自由に立ち寄って、理工系分野の学びや進路、会社について気軽に質問・交流</li> </ul>
13:30 – 15:30	体験する	ターミナルワークショップ プログラミングワークショップ	<p>ターミナルワークショップ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>金融の基礎や代表的な金融商品、ターミナルの概要を説明</li> <li>トレーダーの一日を例に実務で使われる機能を体験（各学生にノートPCと操作資料を配布）</li> </ul> <p>プログラミングワークショップ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>金融業界でのプログラミングの重要性を紹介し、Pythonを用いて基礎から実践まで段階的に演習</li> <li>プログラミング体験を通し、実務での活用例を紹介</li> <li>社員によるサポートに加え、学生同士の助け合いを促進</li> </ul>
15:30～	クロージング	閉会挨拶 アンケート	<ul style="list-style-type: none"> <li>イベントの効果測定および、2026年度企画への活用</li> </ul>



# 工夫した点

- 進路選択における保護者の影響を意識したイベント設計
  - イベントページに保護者向けメッセージを掲載し、進路とのつながりを明示
- フレンドリーで参加しやすい環境づくり
- 理工系科目と実際の仕事やキャリアパスを結びつける工夫
  - パネルディスカッションにて、理工系バックグラウンドを持つ社員が自身の学生時代から現在までの実体験を共有
- 学生が段階的に理解を深められるプログラム設計
  - 会社紹介、職場見学、パネルディスカッション、ランチネットワーキング、ワークショップ等で構成

# 工夫した点 – 保護者向けメッセージ

## 保護者の皆さまへ

本イベントは、中高生の皆さんが「学び」と「社会」をつなげて考える機会として設計されています。ITや金融の現場を実際に体験することで、将来の進路選択に向けた視野を広げ、自らの可能性に気づききっかけとなることを目指しています。ブルームバーグは、グローバルに事業を展開する情報テクノロジー企業として、社内に多様なバックグラウンドを持つ専門人材を擁しています。本イベントでは、社員との対話を通して、理工系分野がどのように社会で活かされているかを実感いただけるプログラムをご用意しています。

本イベントのポイント：

- **理工系キャリアに関心**を持つきっかけに
- 社会での**IT・データ活用**の現場に触れられる
- 「**学び**」と「**仕事**」の関係を体験的に理解できる
- 学校教育を補完する、**実践的なキャリア教育**の場として活用可能

『理工チャレンジ（リコチャレ）』は、学生の皆さんが理工系分野に興味を持ち、進路を前向きに考えることを応援する、内閣府男女共同参画局による取り組みです。詳しくは[こちら](#)をご覧ください。

進路の選択肢が広がる今だからこそ、社会とつながる体験を。ご参加を心よりお待ちしております。

# 工夫した点 – 参加しやすい環境づくり

## 相互に協力しやすいリラックスした雰囲気構築

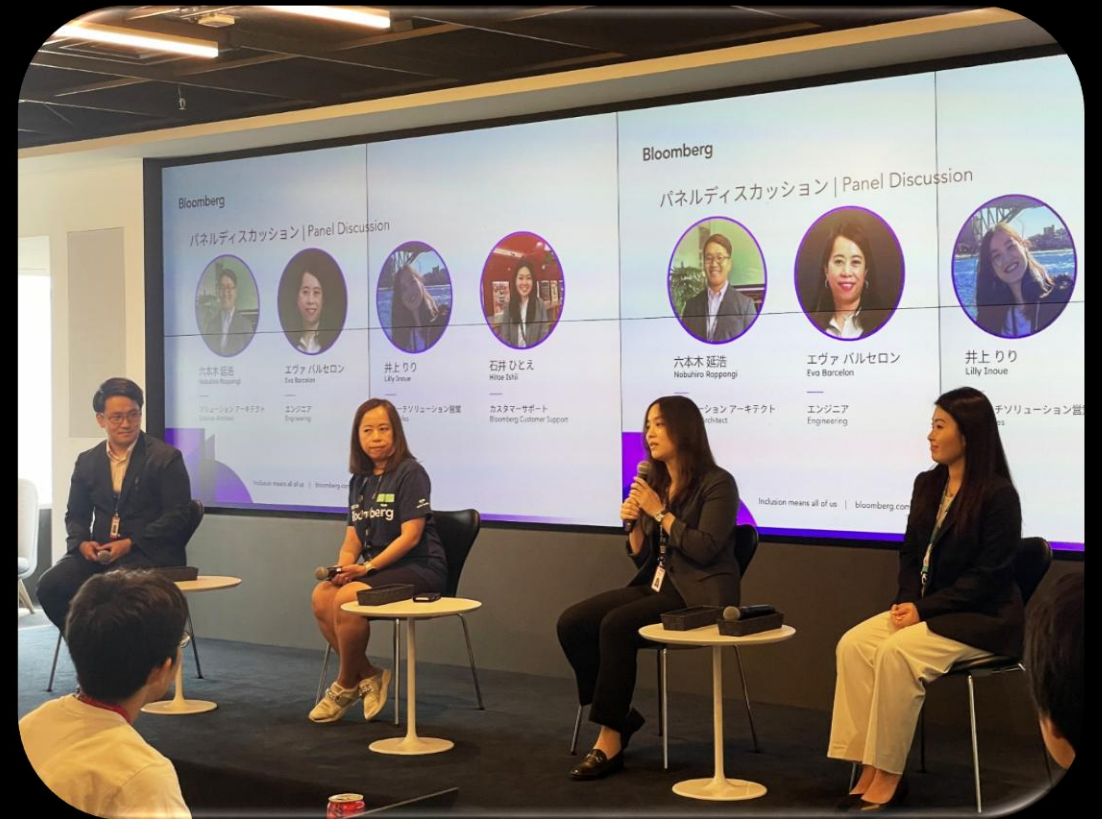
- アイスブレイク：
  - プログラム冒頭に導入し、緊張を緩和
- ランチ・ネットワーキング：
  - 社員を配置したテーブルにカップケーキを用意し、学生が自由に移動して気軽に質問、相談できる環境を整備



# 工夫した点 – 理工系科目と実務の結び付け

## パネルディスカッション:

- 理工系分野のバックグラウンドを持つ/  
関連業務に携わる社員が登壇
- 理工系分野のキャリアパスの可能性や、  
金融・フィンテック業界に携わった背景を紹介
- 進路を考えるための具体的なイメージを提供

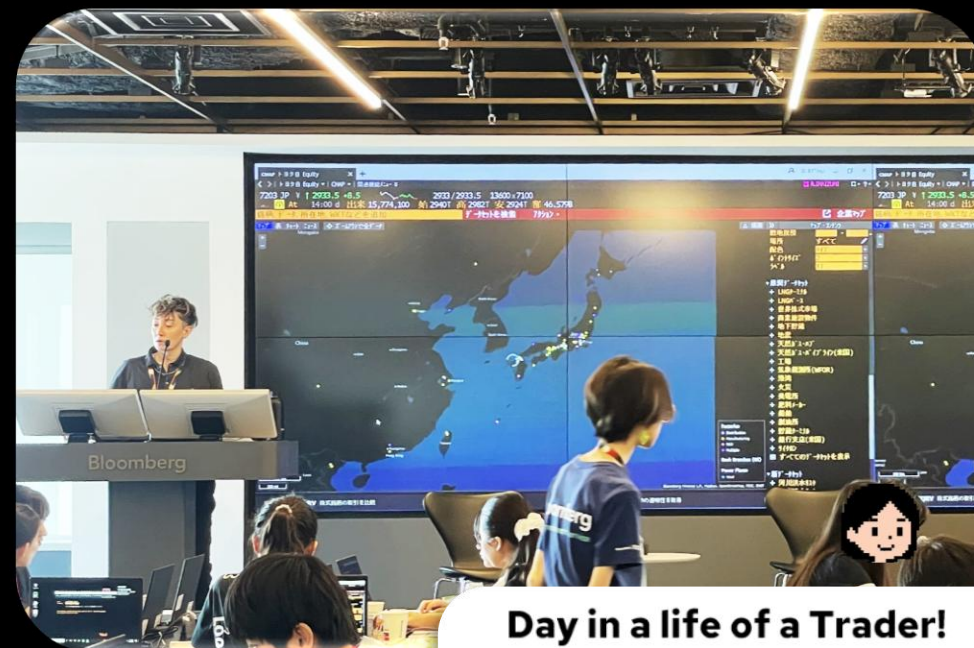




# 工夫した点 – プログラム設計

## ターミナルワークショップ

- 実際の業務をイメージできるよう、金融プロフェッショナルの仕事の流れを解説
- 中高生にも分かりやすいレベルで、金融の基礎や商品/関連業務を1日の流れに沿って紹介
- ブルームバーグ・ターミナルを使用して実施



**Day in a life of a Trader!**

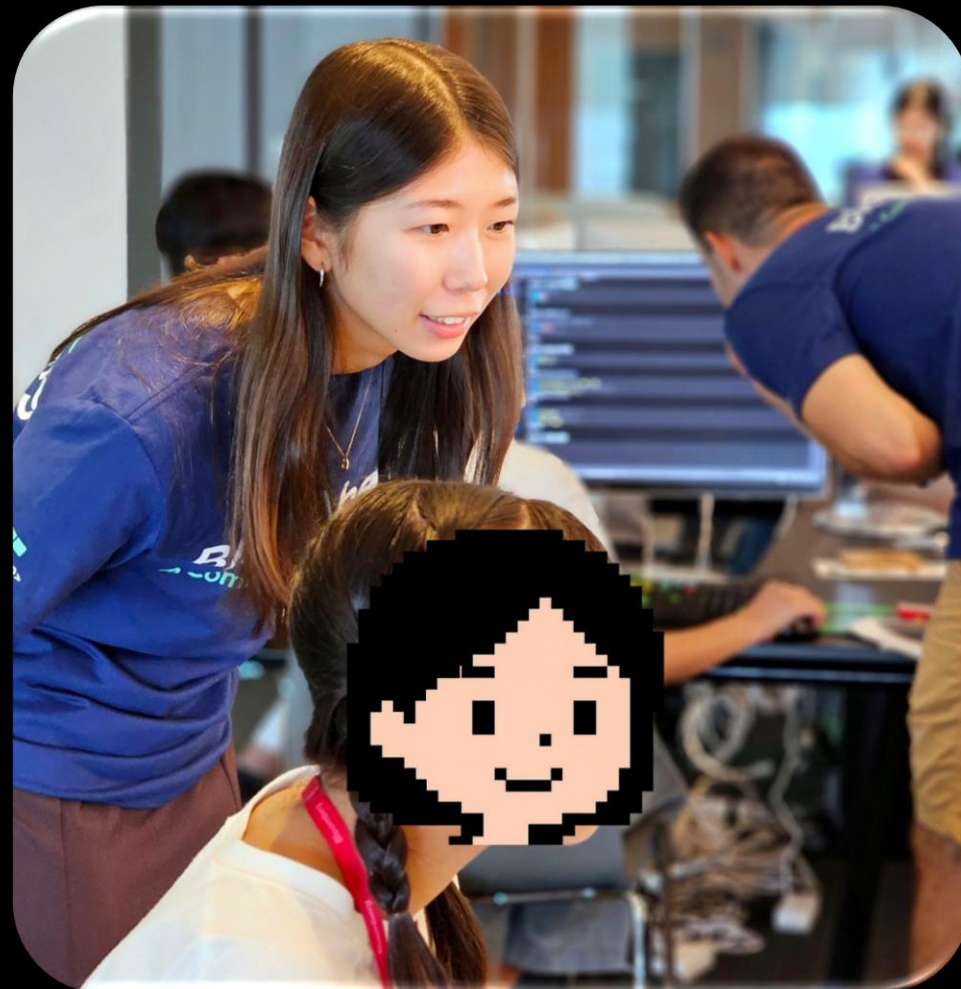
トレーダーの一日をのぞいてみよう！



# 工夫した点 – プログラム設計

## プログラミングワークショップ

- 金融業界などにおけるプログラミングの役割を紹介
- Pythonを用いて基礎から段階的に解説し、理解度に応じたレベル別の追加課題を用意
- 社員が巡回しサポートやヒントを提供しつつ、学生同士が助け合いながら学べる設計





# 工夫した点 – プログラム設計

## Chapter 1 - Pythonでの四則演算

[4]



```
# Pythonでの四則演算の例:  
print(1+1)  
print(3*2)  
print(3**2)
```

### Activity 1: 1年は何秒間でしょうか？

[5]



```
# ヒント：1分=60秒。1時間=60分。1日=24時間。1年=365日  
# 結果を表示するために、答えをprint(...)に  
print(  
    # 答えを以下にかいてください  
    )
```

### Activity 5-2: 長方形の面積を計算する関数を作ってみよう

```
def area( ):  
    area =  
    return area  
  
answer = area(9,3)  
print(answer)
```

### ボーナス問. 長方形の外周を計算する関数を作ってみよう

```
def perimeter( ):  
    perimeter =  
    return perimeter  
  
answer2 =  
print (answer2)
```

## Python App Demo / Pythonで作ったアプリを使ってみましょう

- 必要なライブラリをインポートする
- Bloomberg からデータを取得する
- ヒストグラムを作成する
- アプリ用の UI を作成する

### ABC Co., Ltdの毎年のセグメントごとの収益：

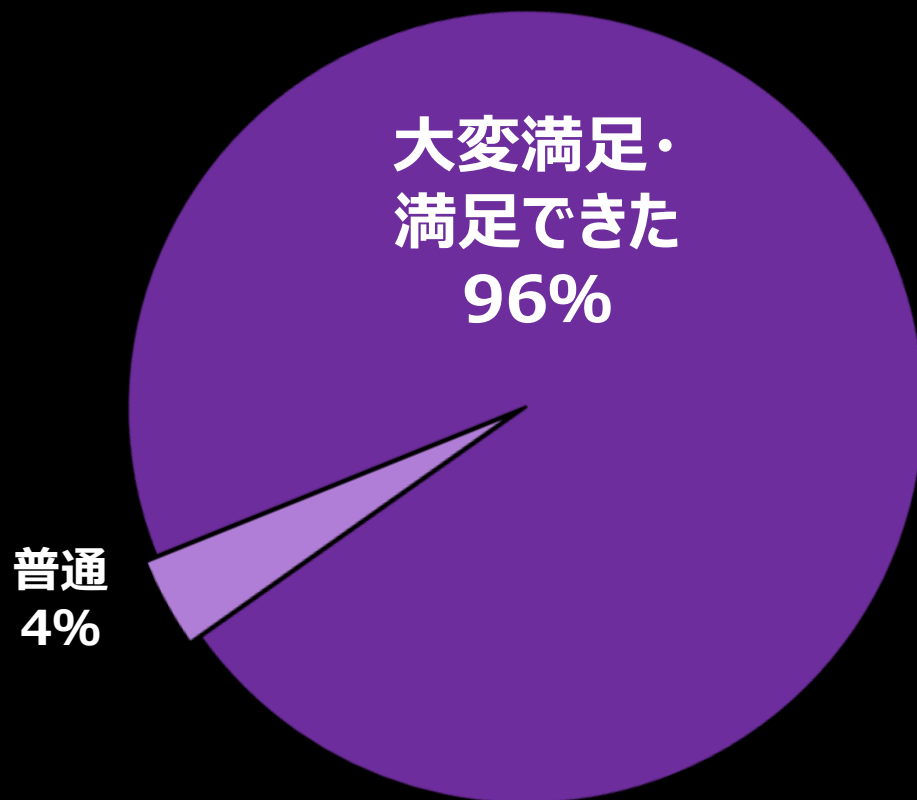
表示したいセグメントと期間を選択してください。

期間は2018年～2024年の範囲内で選択してください。

選択内容に基づき、グラフを作成します！

# 参加者の声

## プログラムの満足度



## 特に楽しんでいたプログラム

①

ワークショップ

②

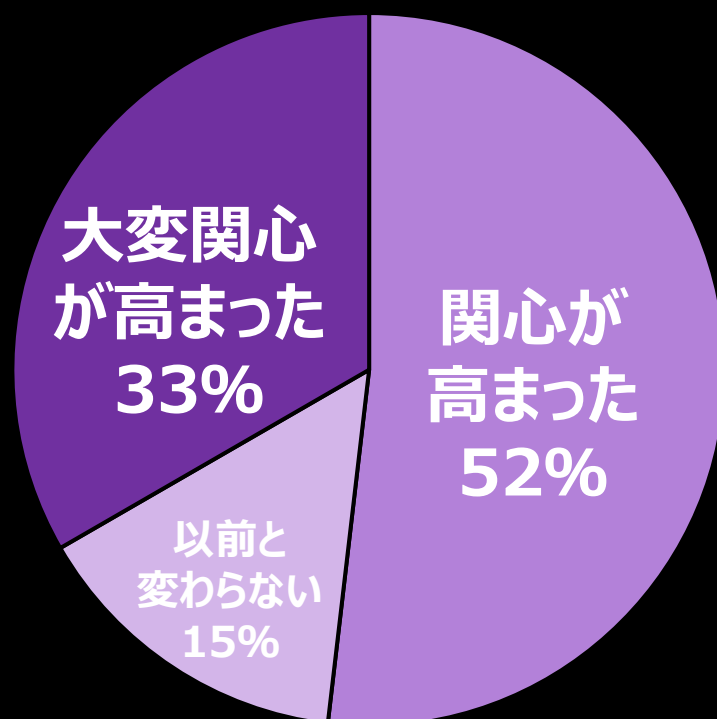
オフィスツアー

③

ランチネットワーキング

# 参加者の声

本日のイベントにより理工系分野の専攻や仕事  
についての関心が高まりましたか？



内容がぎっしり詰まっていて、  
自分の未来を考える  
きっかけになった！

進路選択に迷ってい  
た私にとって、  
とても参考になった！

リラックスした雰囲気の中で、  
分かりやすい説明と  
貴重なお話を伺いた

Pythonを詳しく  
知ることができ  
楽しかった！

# 企画運営における課題および取り組み

- 独自性と有益性の追求
  - 妥協せず議論を重ね、中高生視点で「本当に参加したい」と思えるユニークな体験を設計
- 社員主導による質の高い企画運営
  - 通常業務と並行しての企画・運営は工数を要したが、部署の垣根を越えて多くの社員を巻き込み、高水準な運営を実現

# 2026年度の開催に向けて

- 金融・テクノロジー分野における最新の技術動向を反映した内容を検討
  - 特にAIの効果的な活用について、実例を交えた学びの機会を提供
- ブルームバーグのビジネスやテクノロジーを通じて、理工系分野が社会や産業とどのようにつながっているかを分かりやすく伝え、学生が将来を考えるための視野を広げる場として継続

# ブルームバーグ x リコチャレ2025 実施報告